

## 常緑かんたん緑化ユニット

担当者：青木



タケシマキリンソウ (*Sedum takesimense Nakai*) はベンケンソウ科 キリンソウ属に属し、多肉植物の仲間です。一年中緑が輝く常緑草であり雪の中でも枯れません。

タケシマキリンソウのユニットは、常緑のため緑化に使用されます。乾燥に強いいため土が少量でよく、建物の載積基準をオーバーしない+メンテナンスフリー等で屋上緑化などに使用されます。

1つのユニットの大きさは33cm ガーデン内にはキリンソウのユニットは522個設置してあり、総面積にすると  $33\text{ cm} \times 33\text{ cm} = 1089\text{ cm}^2 \times 522 = 568458\text{ cm}^2$  (56.8458m<sup>2</sup>) 東京ドーム：46,755 m<sup>2</sup>以上の緑化面積になります。

セダム緑化では、気温25℃以上になると蒸散しないため、ヒートアイランド現象対策になりませんでした。しかし、キリンソウは葉っぱをひろげ、地面の熱の反射を遮るため、冷却効果があると考えています。

5月～8月頃には、綺麗な黄色い花が咲きます。